みくまの 10月号 マンスリータイムズ



育友会 避難所見学ツアー (本宮コース)

9月5日(木)、本校育友会防災研修部の取組で、スクールバス避難所見学ツアーを開催しました。当日は自家用車2台に分かれて、スクールバス(本宮コース)経路上にある自治体指定の避難所を見学しました。避難所の一つ、熊野川総合開発センターでは、市職員から避難所内の各部屋や備品について詳しく紹介していただき、災害時の行動について確認することができました。

また、今回の取組では、各避難所やその周辺の地形、道路状況等を見て、「車椅子単独では通行できない」「スクールバスは近くまで乗り付けられない」等、現地で確認しなければ分からない情報を沢山集めることができました。事前に避難所や避難ルートを確認しておくことは、改めて大事なことだと感じました。



避難所のひとつ 熊野川町総合開発センター



避難所になっている近畿大学附属 新宮高等学校で、避難経路等につい てお話を伺いました。

スクールバス避難訓練

南海トラフ近くに位置する本校は、「子どもの命を守る取組」を平成25年度より、育友会とと もにすすめており、防災教育には力を入れて取り組んでおります。

9月9日(月)~13日(金)の期間でスクールバス避難訓練を実施しました。この訓練は、スクールバス走行時に地震が発生したと仮定し、スクールバスの安全な避難やバス内での児童生徒の掌握、バスと事務室との応答訓練が主な内容となっています。訓練では児童生徒は、座席で身を守るポーズ(本校の防災キャラクターにちなみ、「みくまじろポーズ」と名付けています。)をとることができていました。毎年実施している訓練ですが、バスの緊急停車から発車までの手順やスクールバス乗り場で待っている児童生徒や家庭への連絡方法、内容等について、改めて確認することができました。

スクールバスと事務室との無線の やりとりの様子

高等部 ソフトボール大会

9月20日(金)、支援学校体育連盟主催、ソフトボール大会が開催されました。みくまの支援学校からは高等部生徒15名が参加しました。1試合目は、きのかわ支援学校と対戦し13対6、2試合目は紀伊コスモス支援学校と対戦し8対9でした。善戦・健闘した結果、2試合とも負けましたが、生徒たちは最後まで諦めずプレーしていました。初めてボールがバットに当たった生徒、急遽ピッチャーとして登板しバッターを三振に獲った生徒、公式戦で待望のホームランを打った生徒、一人一人楽しい瞬間があったと思います。送迎や応援で保護者の皆様にもご協力いただきました。ありがとうございました。





中学部 光洋中学校との交流

9月20日(金)と9月27日(金)に、新宮市立光洋中学校2年生2クラスとみくまの支援 学校中学部で交流学習を行いました。

交流学習は2 班に分かれて行い、各班自己紹介から始まりました。A 班はあておに、ブロック積み、ボッチャを体育館で行いました。あておにでは、捕まった人を助けるために、みんなで協力できました。B 班は、ボッチャをしました。できるだけ白いボールに近づけるために、声を掛け合って白熱した試合が繰り広げられました。

顔を合わせ、初めは、お互い少し緊張している様子でしたが、活動を通してコミュニケーションをとり、とても楽しい活動になりました。今年度の交流学習は終わりましたが、また来年度もお互いの関係をより深められたらいいなと思いました。今回の活動を通して、たくさんの事を学び、たくさんのことを経験することが出来ました。光洋中学校のみなさん、ありがとうございました。







